

平成 29 年 4 月 18 日（火）、砥部町内で、交通安全教室を開催しました。

●警察官の講話

（県内の高速道路事故概況・情報版・逆走車を見たときの対処法・もしも高速道路で事故を起こしてしまった時の対処法など）



●シートベルトコンビンサー（JAF 所有）での時速 5 km/h の衝突体験  
（時速 5 km/h でも衝撃は強く、驚く人が多数いました。）



※シートベルトコンビンサーとは、時速 5 km/h での衝突体験を通じてシートベルトの重要性を学ぶものです。

●県警の交通安全教育車でのシミュレーション体験  
（運転シミュレーションや反射速度を測定しました。）



● 飲酒ゴーグルを装着しての歩行体験



(まっすぐ歩くことができず、パイロンを倒してしまう方もいました。)

高速安協では、会員様限定でこのような交通安全教室の申し込みを随時受け付けています。社内での交通安全教育や新入社員の教養などに、ぜひ活用してください！

